

薬学部学生・保証人の皆様

愛知学院大学
薬学部長 村木克彦

秋学期の授業実施について

1. 対面授業と遠隔授業

薬学部では、これまでの学びの継続のために、秋学期は学年を2つのグループに分けて、隔週登校で対面授業と遠隔授業を併用します。学年のグループ分けと登校日は、学生の皆さん宛に WebCampus でお知らせしていますので、ご確認ください。

講義は、登校グループは講義室で受講し、自宅グループは Teams を介してリアルタイムでその中継映像を自宅で視聴することにより受講します。配信の不具合の懸念があるため、講義は録画し、Stream により一定期間視聴できるようにします。

実習・演習は、科目ごとに進め方が異なりますので、説明をよく聞いて受講して下さい。

2. 対面授業時の登校

(1) 登校について

登校前には必ず検温し、発熱・咳・全身倦怠感等のいずれかの症状がある場合には登校せず、薬学部事務室に連絡して下さい。症状が2日以上継続する場合は、保健所へ連絡するか、最寄りの医療機関を受診して下さい。服薬せずに症状が収まった状態になっても3日間は登校しないで下さい。登校しない場合には、自宅で遠隔授業を受講して下さい。「感染しない・感染させない」ために、決して無理して登校することのないようにして下さい。実習・演習についても配慮しますので、安心して下さい。学内で体調が悪くなった場合も、無理をせず、速やかに薬学部事務室に連絡して下さい。

新型コロナウイルス感染症の陽性者及び濃厚接触者になった場合にも登校せず、薬学部事務室に連絡し、大学からの指示を待って下さい。

(2) 構内での過ごし方について

各自のスマホに COCOA をインストールし、携帯して下さい (Bluetooth の ON も確認)。登下校時及び構内では、マスクを着用するほか、手洗い、消毒、咳エチケット、「3密」の回避を徹底して下さい。

薬学部棟および4号館への入館は、薬学部棟東入口(事務室側)からのみとします。入口に体温計測器を設置しますので、各自検温をしてから入館して下さい。他の入口からは入館できません。また、昼食は持参し、必ず指定された席で静かにとって下さい(4号館食堂にてテイクアウトで食事の販売はしますが、数に限りがあります)。授業終了後は、速やかに帰宅して下さい。

(3) 登校のリスクについて

通学や基礎疾患等の理由で、新型コロナウイルス感染が心配な学生さんは、9月4日までに薬学部事務室へ連絡して下さい。

3. 大学の感染対策

薬学部棟と各教室の出入口に消毒液を設置します。講義室および構内の共用部分は、消毒作業を毎日行います。

授業は、教室定員の2分の1以下で換気をしながら実施します。講義は、教員との距離を保ち、学生間の間隔をあけた指定席で受講します。実習・演習等では、必要に応じてフェイスシールドを着用します。

4号館食堂とカフェテリアは使用できません(コンビニは営業中止、コピー機は使用不可)。ロッカーについては荷物の出し入れのみ可とします。歯学・薬学図書館情報センターは、本の貸し出しと返却のみの利用ができます。

国内及び東海地区の感染状況が悪化した場合には、速やかに遠隔授業に移行します。楠元キャンパスで陽性者がでた場合には、一時的に遠隔授業に移行し、安全が確認できた後に、対面授業に戻す予定です。必要に応じて WebCampus で連絡をしますので、必ず確認してください。

4. 陽性者や接触者への連絡対応

今後、学内で陽性者が出た場合には、その報告や接触者の特定が重要になります。現在、その手順書を作成中ですので、連絡の際に参考にしてください。

連絡先：薬学部事務室

TEL：052-751-2561（代）（平日9時～18時）

Mail：yakugaku@dpc.agu.ac.jp